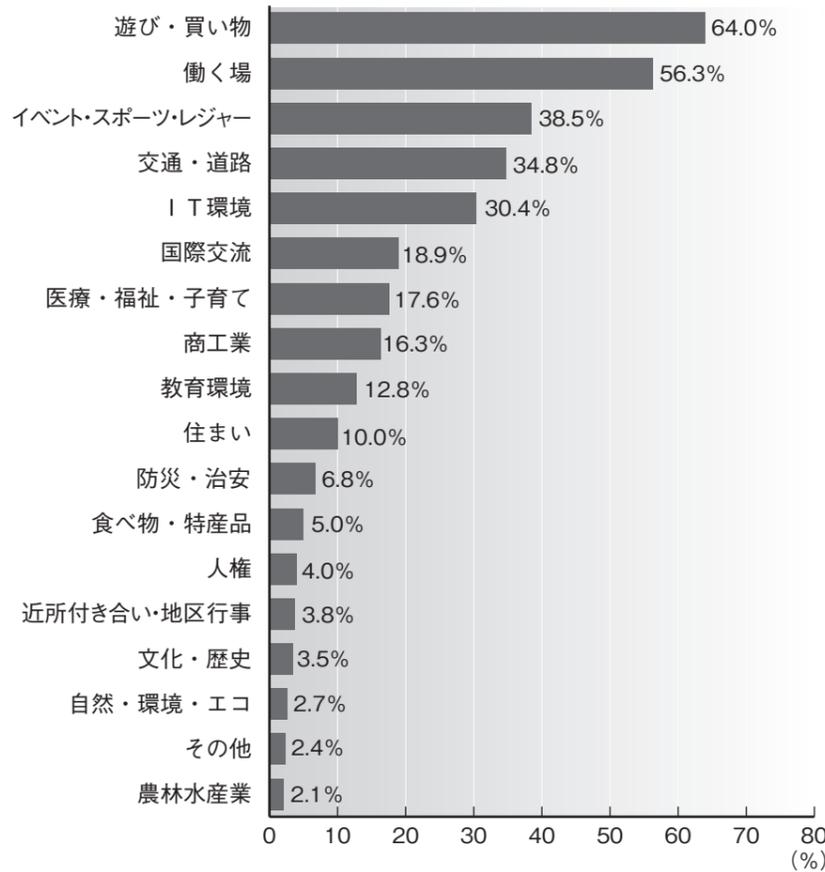


高校生アンケート

〈調査の概要〉

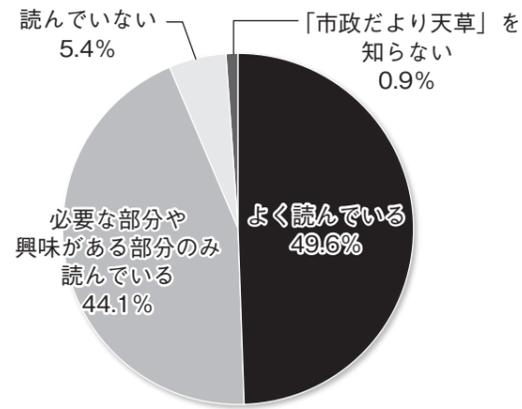
- 調査対象 = 天草島内の高校生
- 抽出方法 = 高校で配布
- 回答者数 = 843人

1 天草市に不足しているところについて
 天草市に不足しているところについて、18項目を設定しお尋ねしました。回答がもつとも多かったのが「遊び・買い物」(64.0%)、次に「働く場」(56.3%)、「イベント・スポーツ・レジャー」(38.5%)、「交通・道路」(34.8%)、「IT環境」(30.4%)、「国際交流」(18.9%)、「医療・福祉・子育て」(17.6%)、「商工業」(16.3%)、「教育環境」(12.8%)、「住まい」(10.0%)、「防災・治安」(6.8%)、「食べ物・特産品」(5.0%)、「人権」(4.0%)、「近所付き合い・地区行事」(3.8%)、「文化・歴史」(3.5%)、「自然・環境・エコ」(2.7%)、「その他」(2.4%)、「農林水産業」(2.1%)という結果でした。



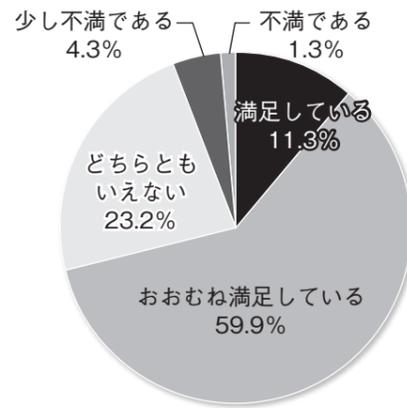
市政だより天草について

1 読んでいるかどうかについて
 約5割の人が「よく読んでいます」であり、「必要な部分や興味がある部分のみ読んでいます」をあわせると9割を超える人が「市政だより天草」を読んでいるという結果でした。一方、5.4%の人が「読んでいない」、0.9%の人が「市政だより天草」の存在自体を知らないということがわかりました。



2 満足度について

「満足している」「おおむね満足している」と回答した人の割合が71.2%でしたが、「どちらともいえない」「少し不満である」「不満である」と回答した人が28.8%であることから、内容のよりいっそうの充実が必要です。



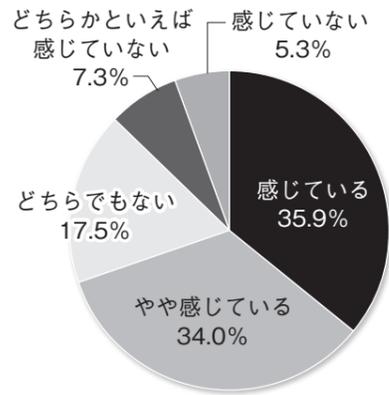
市民の幸福に関する意識調査

〈調査の概要〉

- 調査対象 = 市内に居住する20歳以上の人を、住民基本台帳から無作為に抽出
- 抽出数 = 2,000人
- 回答者数 = 812人

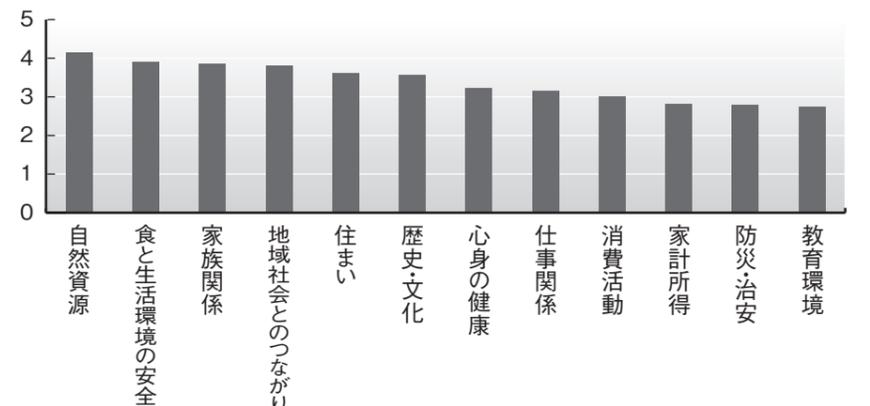
1 幸福度について

現在、幸せであると感じているかどうかについて調査しました。幸せを「感じている」が35.9%、「やや感じている」が34.0%、「感じていない」が5.3%、「どちらでもない」が17.5%、「どちらかといえば感じていない」が7.3%という結果でした。一方、幸せを「感じていない」人は5.3%でした。



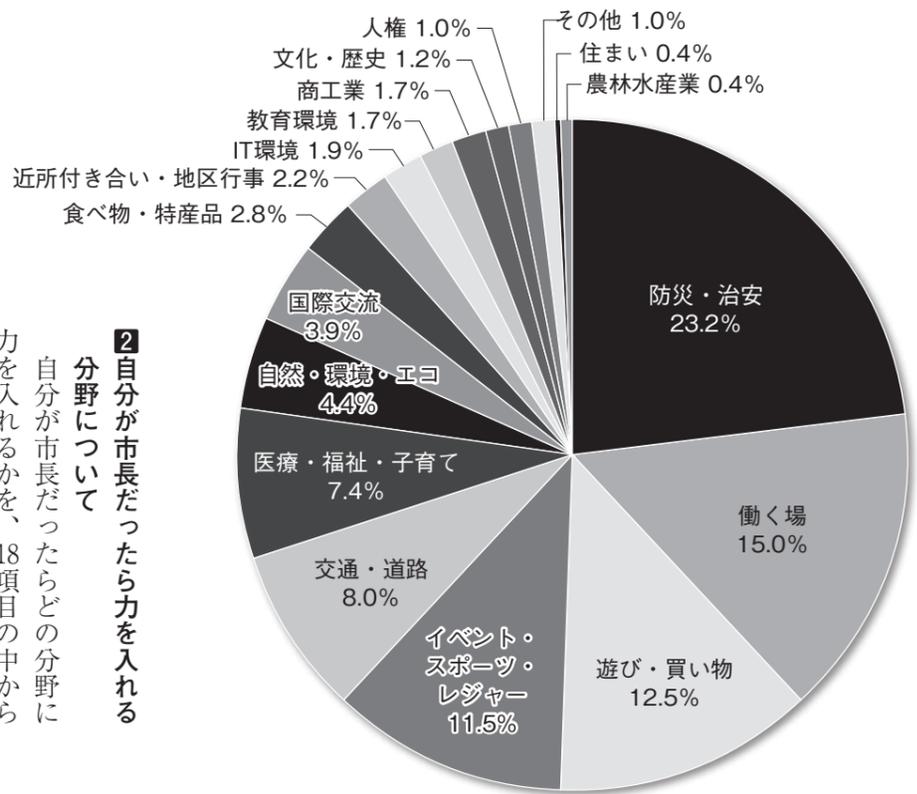
2 幸福要因の満足度について

幸福に関係すると考えられる12項目について、満足度(実感や考え)を5段階評価で調査しました。満足度が高い項目としては、「自然資源」「食と生活環境の安全」「家族関係」でした。



2 自分が市長だったら力を入れる分野について

自分が市長だったらどの分野に力を入れるかを、18項目の中から選んでもらいました。「防災・治安」(23.2%)が最も多く、次に「働く場」(15.0%)、「遊び・買い物」(12.5%)、「イベント・スポーツ・レジャー」(11.5%)、「交通・道路」(8.0%)、「医療・福祉・子育て」(7.4%)、「国際交流」(3.9%)、「自然・環境・エコ」(4.4%)、「食べ物・特産品」(2.8%)、「IT環境」(1.9%)、「近所付き合い・地区行事」(2.2%)、「商工業」(1.7%)、「教育環境」(1.7%)、「文化・歴史」(1.2%)、「人権」(1.0%)、「その他」(1.0%)、「住まい」(0.4%)、「農林水産業」(0.4%)という結果でした。



【問い合わせ先】 本庁・政策企画課 ☎ 1111